

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
渋川市	敷島地区(敷島集落)	令和3年3月30日	令和5年4月13日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	855.4ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	535.4ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	287.2ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	211.7ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	1.0ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	68.9ha
(備考)	

2 対象地区の課題

・地区内の70歳以上の農業者の耕作面積は287.2haあり、うち後継者がいない耕作面積は211.7haとなっている。今後、中心経営体が引き受ける意向のある面積は68.9haであり、新たな担い手の確保が必要である。
・山間部に近いところは鳥獣害の被害が多い。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

地区内の認定農業者等の担い手へ集積を行うことで、農作業の効率化と生産性の向上を進める。また、地区外からの参入も検討する。

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

人・農地プランの座談会を定期的に開催することにより、地域内の農家や農地情報の共有に努め、認定農業者等への農地集積を進める。

進入防止柵等の設置補助等の補助事業を活用し、鳥獣害の被害減少に努める。

地区の認定農業者、関係機関で連携し、新規就農者等の若手農業者を育成する。